

## 事業報告書

1 支援団体名	ななせ交流会
2 事業名称	川といっしょに in のつはる「ダムのある里づくり」
3 実施日時	令和3年4月～令和4年3月31日
4 実施場所	大分川水系七瀬川・廻栖野・ななせダム周辺
5 事業目的、内容及びその効果	<p>(事業実施状況・内容)</p> <p>毎月の定例会でその月の反省とその後の活動の確認をした。</p> <p>毎月の(第一日曜日午前9時～)河川清掃、河川敷整備を続ける。</p> <p>七瀬川源流から10ヶ所の水質検査。 フォトコンテスト実施。</p> <p>小、中学校の社会見学のダムツアーのガイドを対応した(全員で)</p> <p>花火大会も地域住民に待たれていたもので、サプライズで小さな花火大会を実施。ダム周辺に植えた桜の下草狩りをした。協力団体としての委託業務を全員で当たった。</p>
	<p>(事業実施効果)</p> <p>会員間でうごく取り組みは例年通り実施した。子供たちや外部の人たちによびかけが、コロナ禍でほとんどの動きが広がらなかった。</p> <p>前半は大分県の場合、感染者数も低かったので取り組みたかったけれど学校からの申し入れもあり、中止せざるを得なかった。他に行けない近隣の学校の社会見学がダムツアーで子ども達にはダムの説明が出来た。</p> <p>今年は「花火は?」と質問が多く出たので急きょサプライズ花火を上げた。</p> <p>地域の活性化の為に何とか頑張って継続をしたい。</p> <p>凧あげも、検温、消毒、換気と注意して開きたかったが、P.T.Aから無理では、との声があり中止した。収束したらジャンジャン活動するぞと、張り切っている。</p>
6 参加内訳	総人数 175 名
	(1) 主催者参加 30 名
	(2) 日本人参加((1)を除く) 140 名
	(3) 外国人参加((1)を除く) 5 名
7 今後の方針	<p>令和2年から今日までの規制された活動を、今後コロナの状況を把握しながら、地域の期待に沿って活動を展開していきたい。</p> <p>なお、会員の継続事業は例年通り活動を進める。</p>

どれだけの花が育ってくれるか



右上の白い部分がダム石擁壁



元気を呼んだ花火打ち上げ



協力団体として毎月ダム周辺清掃



川のワークショップが研修の場だったが  
盛り上がらない



ななせ交流会の拠点ななせ館の閉館式

